

質問日 平成27年9月10日(木)

質問順位 1 加藤英樹 (一括質問・一括答弁式)

1 学校教育行政

(1) 「体力の向上と学校体育活動の推進」について

- ア 鴻巣市体力向上推進委員会における検討の進め方及び検討状況は
- イ 体力向上推進校における取組は
- ウ 芝生化された校庭での運動面での効果は

2 福祉こども行政

(1) 障がい者施策について

- ア 障がい者就労支援センターにおける障がい者への就労支援の実績は
- イ 今後の障がい者の就労支援は
- ウ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律への本市の対応は

3 企画行政

(1) 国による「経済財政運営と改革の基本方針 2015」と新型交付金について

- ア 「経済財政運営と改革の基本方針 2015」の分析は
- イ 地方創生を後押しするとされる国における新型交付金の影響予測は

質問順位 2 橋本 稔 (一問一答式)

1 環境行政

(1) 小型家電回収事業について

- ア 小型家電回収事業の現状は
- イ 周知方法について
- ウ 回収ボックスの設置はできないか

2 総務行政

(1) LED防犯灯設置事業について

- ア 設置の現状と予定は
- イ LED防犯灯に替えたことによる経費削減の効果は
- ウ 災害時の対応は

3 健康づくり行政

(1) 男性不妊治療について

- ア 不妊に関する知識の普及は
- イ 男性不妊治療助成金は

4 企画行政

- (1) 地方創生の取組について
 - ア 本市のあるべき姿とイメージは
 - イ シティプロモーションについて

質問順位 3 諏訪三津枝 (一問一答式)

1 健康づくり行政

- (1) 総合病院は住民の声を生かして誘致を行なうことについて
 - ア 県医療審議会での第二次公募への上尾中央医科グループの応募見通しについて
 - イ 総合病院建設に適した誘致先にすることについて
 - ウ 赤見台地域の住民から再々要望が出されている説明会を開催することについて
- (2) 介護保険改定における介護サービスについて
 - ア 4月からの介護報酬引き下げにおいて、事業者が安定したサービス提供を行なえるようにすることについて
 - イ 8月からの介護利用料改定において、利用者が安心してサービスが利用できるようにすることについて

2 教育行政

- (1) 安全な通学路確保について
 - ア 広田小学校の通学路で歩道が狭くまた交通量の多い箇所があることについて
 - イ 児童が安全に登下校するための対策をとることについて

3 総務行政

- (1) 空家対策について
 - ア 衛生面・安全面から近隣住民が撤去を求める空家への「空家等対策特別措置法」に基づいた具体策をとることについて

質問順位 4 坂本 晃 (一括質問・一括答弁式)

1 健康づくり行政

- (1) 総合病院誘致
 - ア 今までの経緯
 - イ 現状は
 - ウ 今後の対応は

2 建設行政

(1) 道路整備

ア A1004号線の整備状況は

イ 茜通り～川里工業団地通線までの整備計画はどのように考えているのか

3 環境経済行政

(1) ほ場整備事業

ア 鴻巣・行田地区ほ場整備事業の現状と、今後の見通し

(2) 花卉産業のアピール

ア「花のまちこうのす」の花をどのように売り込んでいくのか

質問順位 5 菅野 博子 (一問一答式)

1 都市整備行政

(1) 鴻巣駅東口再開発事業への市長の政治姿勢

ア A地区再開発事業

(ア) 住宅棟8年も空床の責任はどこにあるのか

(イ) 前議会後の取組と株主への配当の見込み

イ 駅通り地区再開発事業

(ア) 「1棟型」「分棟型」の方式を地権者・関係者で認め、コンサルの「1筆共有」への誘導を改めること。市はどうかかわって来たのか

(イ) 高齢者施設撤退後の保留地利用の納得のいく話し合いを地権者にすべき

(ウ) 2回の市の検討会議を見ても、保留地が「不可欠な公園」ではない。再開発の意義が語られていない

(エ) 他地区に照らしても、分棟での権利変換は可能。現に長谷工が行っている。見直すべき

(オ) 保留地の取得名称がなぜ3回も変わるのか

(カ) 7月10日、市は県に組合設立申請をし、その後取り下げ出しなおした。理由と今後の取組を問う

(キ) 市の都市計画課、コンサルは「分有分棟」を「できる」「できない」と変っている。誰が何を根拠に言っているのか

(ク) 本事業の「総事業費」「参加組合員負担金」「総分譲価格」「利益額」「利益率」を示せ

(2) マンション老朽化への取組

ア 管理組合を活性化させる条例が求められる。人も建物も老いゆく中で「公共財」と捉えた街づくりを

2 健康づくり行政

(1) 近隣公園再整備

ア ワークショップのあり方

(ア) 住民に配布された図面と実際の図面がちがう。やり直しをすべき

(イ) 平成26年1月14日の業務委託から6月29日の第1回まで、なぜ6ヶ月近くかかったのか

- (ウ) 1, 657, 600円もふえた事故繰越の詳細な説明を求める
 - (エ) 業者側の責は一切ないのか
 - (オ) 全体面積の説明が不透明。実際にどんな論議がされたか
 - (カ) 近隣公園の存続、総合病院の誘致など中心課題ぬきの「木を見て森を見ない論議」の声の中、住民要求がどう反映したのか
 - (キ) 市民より監査請求や訴状が出される事態の見解を問う
- (2) 新座市に見習い福祉の前進を
- ア 高校3年生までの医療費無料化
 - イ 特定健診、すべてのがん検診の無料化
 - ウ 地域包括支援センターの名称を高齢者相談センターに